

第42回 都市環境緑化推進研究会

令和元年 **10月16日(水)** 13:00~17:00

石垣記念ホール 三会堂ビル 9階

主催：一般財団法人 日本緑化センター

定員：150名(先着順)

参加費：3,000円(税込) 当日現金にて受付時
にお支払い願います

造園 CPD

3.4単位

樹木医 CPD

3.3単位

東京オリンピック・パラリンピックにおいて移動やロードレースに活用される道路空間では、景観の向上や盛夏の開催に対する暑熱対策として、街路樹の果たす役割が期待されています。また、大会終了後もオリンピックレガシーの一つとして、また、昨今ではグリーンインフラとしても街路樹の位置付けは引き続き重要なものとなっていきます。

平成30年度は、多くの台風がわが国に上陸し、多数の街路樹が倒伏等の被害を受けました。今年は、国土交通省から街路樹の倒伏対策に関する技術資料が改訂されて公表されています。

本研究会では、このような情勢の下、街路樹が景観形成やまちづくりにもたらす効用について改めて考えるとともに、街路樹の倒伏対策の新たな知見について、研究会に参加される皆様のご意見を拝聴・集約し、情報を発信することにより、より望ましい都市環境緑化の推進に資することを期待するものです。

基本テーマ

街路樹の効用と倒伏対策

基調講演 「(仮題)美しく暮らしやすいまちづくりと街路樹の果たす役割」

天野 光一 氏 日本大学 理工学部まちづくり工学科 教授

講演1 「(仮題)都市生態系を構成する街路樹の地域コミュニティにおける効用と課題」

土肥 真人 氏 一般財団法人エコロジカル・デモクラシー財団 代表理事
東京工業大学大学院 社会理工学研究科 准教授

講演2 「(仮題)街路樹の楽しみ方と望ましい維持管理」

渡辺 一夫 氏 森林インストラクター

講演3 「(仮題)『街路樹の倒伏対策の手引き』改訂のポイント」

飯塚 康雄 氏 国土交通省 国土技術政策総合研究所 社会資本
マネジメント研究センター 緑化生態研究室 主任研究員

お問合せ・お申込み

講演者・テーマ等は、変更になる場合がございます。

一般財団法人
日本緑化センター 研究会事務局 〒107-0052
東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル

TEL:03-3585-3561 FAX:03-3582-7714 E-mail:kenkyu@jgreen.or.jp

詳しくは、日本緑化センターのホームページをご覧ください

日本緑化センター 検索

街路樹の効用と倒伏対策
2020年の先を見据えて